

令和元年度 江戸川区健康づくり推進協議会 議事録

日 時	令和2年1月16日(木) 13:30~15:00	
会 場	グリーンパレス 2階 芙蓉	
出席者	健康づくり協議会委員 (敬称略)	江戸川区医師会：中川陽之 佐藤光美 江戸川区歯科医師会：根本秀樹 江戸川区学校歯科医会：倉田牧 江戸川区薬剤師会：佐藤昌義 前田美紀子 ファミリーヘルス推進員協議会：山田田鶴子 江戸川区食品衛生協会：田中信人 江戸川労働基準監督署：江原昌子 江戸川労働基準協会支部：中川丈二 健康部長：森淳子 江戸川保健所長：渡瀬博俊
	庁内関係部署 (敬称略)	福祉推進課長：白木雅博 介護保険課事業者調整係長：本城智也 学務課長：田島勉 生活衛生課参事：加山均 健康推進課長：塚田久恵 健康サービス課長：小泉京子 医療保険課長：加藤英二 保健予防課長：深井園子 健康部副参事：菊池佳子
	事務局	地域保健課 課長：松本麻子 調整係長：佐藤未来 栄養担当係長：福島真喜子 歯科担当係長：佐藤昌美 リハビリ担当係長：小島妙子

配布資料

資料1	江戸川区健康づくり推進協議会 名簿
資料2	江戸川区健康づくり推進協議会 席次表
資料3	江戸川区健康づくり推進協議会 要綱
資料4	江戸川区健康づくり推進協議会の位置づけ
資料5	江戸川区の現状と課題(スライド資料)
資料6	江戸川区の受動喫煙防止対策に関する新制度への対応<生活衛生課・健康推進課>
資料7	平成30年度女性の栄養・食事摂取状況 <健康サービス課>
資料8	えどがわ筋トレ出張講座 <健康サービス課>
資料9	口腔ケア健診(江戸川歯つらつチェック) <介護保険課・医療保険課>
資料10	重症化予防事業(高血糖) <医療保険課>

次 第

1、開会	
2、挨拶	江戸川区健康部長
3、委員紹介	委員、庁内関係部署管理職、事務局紹介 会長、副会長の選出 会長：医師会 中川委員 副会長：歯科医師会 根本委員
4、議事	(1) 江戸川区の健康課題 (2) 委員から各団体の健康づくりの取り組みについて (3) 区の健康づくりの取り組みについて
5、閉会	

議 事

(1) 江戸川区の健康課題 (事務局)

質疑応答

- ① 委員 健診の受診率が高いとのことだか、疾病になっている人が多いということは保健指導が足りないのではないか
⇒労働衛生のデータでは55%が有所見となっている
保健指導をやりっぱなしにしないことが大事ではないか
- ② 委員 健診の受診率が高いのに健康寿命が低いのは、健診を受けていない人の意識が低いのが足を引っ張っている。受けていない人をいかに受け取ってもらうように引っ張り出すのか課題だと思う
⇒健康に興味のない人がいる。情報が届いていないから無関心になる成人には届きにくいので小・中学生のころから伝えることを考えていく
- ③ 委員 23区の平均寿命で一番高い区と一番低い区を教えてください。
なぜ高いか低いかそれぞれの区から情報を得るのが大事ではないか。
⇒高い区 世田谷区 低い区 足立区

(2) 委員から各団体の健康づくりの取り組みについて

委員

世代に応じて健診を実施している。40歳未満は区民健診。健診が受やすくなるよう昨年からは近医で受診できるような仕組みを始めた。クリニックに行く垣根を低くしたいと考えている。高校生、大学生など健康状態に悩みがあるが受診にくいところもあるが、若いうちから健康に興味をもってもらいたい。

40歳から74歳の国保健診はメタボリックシンドローム中心、75歳以上の長寿健診ではフレイル予防として実施している。各種がん検診、胃がん検診に内視鏡を導入した。骨ソ健診など区と一緒に実施している

委員

学校健診を毎年実施している。眼科健診では色覚異常等の検査が始まりましたし、最近ではスマホの害が見られ、子供の目を守る必要がある。内科では最近では少なくなったが、結核や心臓病、腎臓病、法定ではないが江戸川区では生活習慣病健診として異常のある人は検査センターで血液検査をしている。高率で高脂血症、糖尿病が見つかる。運動器では運動のやりすぎでの障害の予防に健診もしている。

健診は受けるが成果が上がらない。子ども健診も成人と同様で毎年有所見になる子どももいる。子どもの肥満は3~4歳から始まる4歳過ぎでの肥満は将来につながっていく。いかに早く見つけて保護者への声掛けなどを継続的に行うことが大事。保育園、幼稚園では測定はするが測りっぱなしで、保護者に危機感を伝えるように返しが出来ていないのが現状。

健診で病気を見つけるよりも、これからはいかに病気にさせないかを考えていく必要がある。早寝早起き朝ごはんという標語で子どもたちも早い時期から良い生活習慣をつけてく。塩分少ない食事をきちんととることなど、まだ病気でない子どもに小さいうちから教育して、子どもから親に伝えていくことも必要。

江戸川区は、食育でもしっかりやっていますので、これからはもっと力をいれていかなければと思っている。

委員

歯科医師会では、妊婦歯科健診や子供から高齢者まで様々な健診を行っているが、受診率が低いのが今後の課題。成人歯科健診では歯周病健診ですが、歯周病自体は糖尿病の原因だったり、心臓病や脳血管障害、肺炎の原因になっている。口腔ケア健診(江戸川歯つらっチェック)ではオーラルフレイルのチェックを行っている。口の機能の衰えのチェック。口の機能の衰えるが全身の衰えにつながっている。舌の筋力が衰えていくと寝たきりになるとも言われている。こちらの方は今後とも充実させて頑張っていきたいと考えている。

今年、教育委員会からの委託事業で学校歯科医会と協力して健口歯ブラシを実施している。小中学校の給食の後に歯みがきをしましょうという活動を今年度から始めている。

委員

学校歯科医会は小中学校に原則1校1名が担当し、各自が歯科を通して児童、生徒の健康づくりのための活動をしています。具体的には、年に一回の歯科健診、生徒に対してのブラッシング指導などの歯科の保健指導、父兄や教師への指導助言を行っています。今年度より開始した健口歯ブラシ事業は、小中学校の給食後の歯みがきの推進と、各学校の小学3年生、中学1年生に1時限の授業で学校歯科医師による講話と区で作成したアニメーションの動画を活用して健康教育をしている。これによって、子どもたちに歯科に対する興味をもってもらい、歯科疾患の罹患率を下げることと、むし歯・歯周病になってしまった生徒の健診後の歯科の受診率を上げることを主な目的にしている。むし歯未処置者を減らし、かかりつけ歯科医をもつために学校保健委員会や、区と共同で作成したリーフレットの配布など取り組みを行っている

委員

薬剤師会としては区民に向けて健康講座を年に3回実施している。健康に興味がある年齢の方の参加が多く、若い方の参加は少ないので、もっとアピールしていかなくてはと思っている。かかりつけ薬局として、対物業務だったものを対人業務に移ってきている。行きやすいかかりつけ薬局を決めてもらい、薬剤師が少しの変化にも気づけたり、薬の一元管理をしたり、処方箋がなくでも相談できるような薬局づくりをしていきたい。健康サポート薬局は区内に12か所あるがこれも知らせていきたい。

委員

学校薬剤師として活動している。区内小中学校、区立の幼稚園に各1校に1名ずついる。飲料水やプールの水質検査、教室の換気・保温・粉塵の測定をしている。保健室の布団やカーペットのダニ、ホルムアルデヒドやトルエンの濃度の検査、教室の採光・照明なども調べている。食中毒の検査も行っている。学校から要望があれば、薬物乱用防止教室の開催、薬の使い方教室なども行っており好評を得ている。今年で8回目となる薬の正しい使い方ポスターを小中学校の生徒から募集し、優秀作品を選出して、タワーホール船堀で表彰して展示も行っている。親子で薬の使い方を話す機会になればと思っている。

委員

ファミリーヘルス推進員は町会からの推薦により選ばれ、行政と共に地域の健康づく

りを行っている。現在296名が区内全域で活動している。具体的には地域のおまつりや健康講座などで、減塩、フレイル予防などをテーマに開催している。

委員

食品衛生向上を目指して、区の食の安全と安心に貢献していきたいと思っています。昨年は、小学生を対象に子ども手洗い教室を開催し、食品衛生協会に手洗いマイスター制度があり、その認証をうけた役員が講師になって子供たちに教えている。これからもいろいろな事業を通して江戸川区の健康づくりに協力していきたいと思っています。

委員

事業主への指導が主になっていく。その中で労働安全衛生法があり、健康診断の実施が事務づけられている。江戸川区は有所見率が高くなっている。50人以上の事業所が監督署に提出することになっているので、中小企業は分からないが、一定程度の傾向としては見ていけると考えている。中小企業についても健康診断は実施していくので、所見があれば受診を指導したり、産業医につなげることになっている。第13次災害防止計画では、健康面では過労死の防止、メンタルヘルスが課題。がんの治療を受けながらの仕事の両立を求めていく援助も始まっている。産業保健総合支援センターを医師会にお願いしている。事業については外部に委託しているので、監督署としては周知・広報、指導を行っている。

委員

労働基準協会は、労働基準監督署の協力団体として区内の事業者で構成し340社ほどある。江戸川区健康づくり研究会という専門部会の活動がある。江戸川区健康づくり研究会主催の講演会や健康づくりセミナーなどを開催している。この研究会は、平成12年に東京労働局から健康増進の活動を具体的にすすめたいという指示もあり、地元の監督署と協力して活動している。講演会やセミナー等で情報発信している。引き続き監督署と長く活動してきており発信してきたが、今後は発信して来た結果も返していければと思います。

会長より

多岐にわたり健康づくりが行われている。

今後、実施していることの効果を話していければいいと思う。

(3) 区健康づくりの取り組みについて

① 健康部健康推進課

江戸川区の受動喫煙防止対策に関する新制度への対応

② 健康部健康サービス課

平成30年度女性の栄養・食事摂取状況

えどがわ筋トレ出張講座

③ 健康部医療保険課

口腔ケア健診（江戸川歯つらつチェック）

重症化予防事業（高血糖）

まとめ

いろいろ取り組んでいる。何か新しい健康事業を検討して次回につなげたい健康づくり全体を見て区の健康づくりとして成果を判定する基準が必要。他区と比較してみるのもいいか。

5. 閉会 保健所長

委員から提供資料

江戸川区歯科医師会パンフレット

江戸川区学校歯科医会 学校向けリーフレット2種

江戸川区労働基準監督署